

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月26日

上場会社名 株式会社ヒガシトゥエンティワン 上場取引所 東
 コード番号 9029 URL <http://www.e-higashi.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金森 滋美
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 畠 秀一 (TEL) 06-6945-5611 (代表)
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	14,838	4.6	596	14.6	594	8.6	370	0.4
29年3月期第3四半期	14,186	—	519	—	547	—	369	—

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 390百万円(△2.9%) 29年3月期第3四半期 402百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	28.30	—
29年3月期第3四半期	28.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	12,760	7,430	58.2
29年3月期	12,281	7,150	58.2

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 7,430百万円 29年3月期 7,150百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	8.50	8.50
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期(予想)				8.50	8.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	21,000	8.0	711	6.2	743	6.2	471	△12.2	35.99	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	13,094,700株	29年3月期	13,094,700株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	506株	29年3月期	506株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	13,094,194株	29年3月期3Q	13,094,194株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策等の効果もあり、企業収益や雇用環境が改善するなど緩やかな回復基調で推移いたしましたが、米国の政策動向や東アジア地域の情勢不安などによる海外経済の不確実性の影響等により、依然として先行きは不透明な状況にあります。

物流業界においては、人件費の上昇、価格競争の激化等依然として厳しい状態が続いております。

このような状況の中、当社グループは、新規顧客の積極的な開拓及び既存顧客への深耕拡大に努めるとともに、内部管理体制の一層の充実やコスト削減努力並びに安全対策にも注力してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は148億38百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益は5億96百万円（同14.6%増）、経常利益は5億94百万円（同8.6%増）、四半期純利益は3億70百万円（同0.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ4億79百万円増加し、127億60百万円となりました。資産の主要科目の増減は、営業未収入金が回収等により4億3百万円減少し、現金及び預金が借入により3億53百万円増加いたしました。また、株式会社イシカワコーポレーションを完全子会社したことにより、のれんが3億37百万円増加しております。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億99百万円増加し、53億29百万円となりました。負債の主要科目の増減は、営業未払金が支払い等により5億85百万円減少し、長期借入金が新規借入により7億34百万円増加いたしました。

純資産は利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ2億79百万円増加し74億30百万円となり、自己資本比率は58.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績は、概ね当初計画の予想範囲内で推移しており、平成29年5月12日発表の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,459,846	2,813,553
受取手形	202,635	162,264
営業未収入金	2,978,289	2,575,121
商品	7,594	5,244
その他	276,317	408,529
貸倒引当金	△38,697	△38,146
流動資産合計	5,885,985	5,926,566
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,250,816	2,175,675
機械装置及び運搬具(純額)	282,998	345,243
土地	2,622,622	2,628,902
その他(純額)	61,341	58,698
有形固定資産合計	5,217,779	5,208,520
無形固定資産		
のれん	—	337,237
その他	120,927	136,777
無形固定資産合計	120,927	474,014
投資その他の資産		
投資有価証券	157,987	174,617
関係会社株式	3,177	3,463
差入保証金	659,618	721,084
退職給付に係る資産	7,281	7,051
その他	287,320	304,126
貸倒引当金	△58,631	△58,931
投資その他の資産合計	1,056,753	1,151,410
固定資産合計	6,395,459	6,833,945
資産合計	12,281,445	12,760,512

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	1,772,734	1,186,868
短期借入金	820,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	422,098	568,799
未払法人税等	138,726	123,172
賞与引当金	181,362	98,870
その他	494,651	618,259
流動負債合計	3,829,572	3,195,970
固定負債		
長期借入金	472,386	1,207,145
役員退職慰労引当金	83,920	148,176
厚生年金基金解散損失引当金	370,791	370,791
退職給付に係る負債	58,256	65,923
その他	315,602	341,978
固定負債合計	1,300,956	2,134,013
負債合計	5,130,529	5,329,984
純資産の部		
株主資本		
資本金	927,016	927,016
資本剰余金	95,950	95,950
利益剰余金	6,160,485	6,419,780
自己株式	△116	△116
株主資本合計	7,183,334	7,442,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,606	50,962
退職給付に係る調整累計額	△77,025	△63,064
その他の包括利益累計額合計	△32,418	△12,101
非支配株主持分	—	—
純資産合計	7,150,916	7,430,528
負債純資産合計	12,281,445	12,760,512

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	14,186,223	14,838,601
売上原価	11,595,345	12,005,576
売上総利益	2,590,878	2,833,025
販売費及び一般管理費	2,070,954	2,236,963
営業利益	519,923	596,062
営業外収益		
受取利息	117	313
受取配当金	4,619	4,855
受取賃貸料	20,790	23,719
持分法による投資利益	3,978	286
その他	14,038	15,231
営業外収益合計	43,543	44,407
営業外費用		
支払利息	9,072	10,304
賃貸費用	4,370	5,838
子会社株式取得関連費用	—	25,380
その他	2,140	4,039
営業外費用合計	15,583	45,562
経常利益	547,884	594,906
特別利益		
固定資産売却益	4,710	—
特別利益合計	4,710	—
特別損失		
固定資産除却損	276	—
会員権評価損	4,132	—
特別損失合計	4,408	—
税金等調整前四半期純利益	548,185	594,906
法人税等	178,892	224,310
四半期純利益	369,292	370,595
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	369,292	370,595

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	369,292	370,595
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,779	6,356
退職給付に係る調整額	11,388	13,960
その他の包括利益合計	33,167	20,317
四半期包括利益	402,459	390,912
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	402,459	390,912
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。